Creative Enzymes®

Pseudomonas fluorescens由来エステラーゼ、組換え

Cat. No. NATE-0247

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	エステラーゼは、エステルを酸とアルコールに分解する加水分解酵素です。
用途	この化合物は、バイオディーゼルやバイポリマーの合成、さらには医□品、農□、香料化合物の生産に一般的に使用されます。
別名	EC 3.1.1.1; アリエステラーゼ; B-エステラーゼ; モノブチラーゼ; コカインエステラーゼ; プロカインエステラーゼ; メチルブチラーゼ; ビタミンAエステラーゼ; ブチリルエステラーゼ; カルボキシエステラーゼ; カルボキシレートエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; メチルブチレートエステラーゼ; トリアセチンエステラーゼ; カルボキシルエステルヒドロラーゼ; ブチレートエステラーゼ; メチルブチラーゼ; α-カルボキシルエステラーゼ; プロピオニルエステラーゼ; 非特異的カルボキシルエステラーゼ; エステラーゼD; エステラーゼB; エステラーゼA; セリンエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; コカインエステラーゼ; 9016-18-6

製品情報

種	フルオレッセンス菌
由来	大腸菌
EC番号	EC 3.1.1.1
CAS登□番号	9016-18-6
活性	タイプI、> 4ユニット/mg; タイプII、> 0.3ユニット/mg。
単位定義	1 Uは、pH 7.5および25°Cでp-ニトロフェニルアセテートから1 μmolの酢酸を1分あたり放出する酵素の量に相当します。

使用法とパッケージング

包装	底なしのガラス瓶。内容物は□入された融合コーンの中にあります。

保管・発送情報

保存方法	−20°C